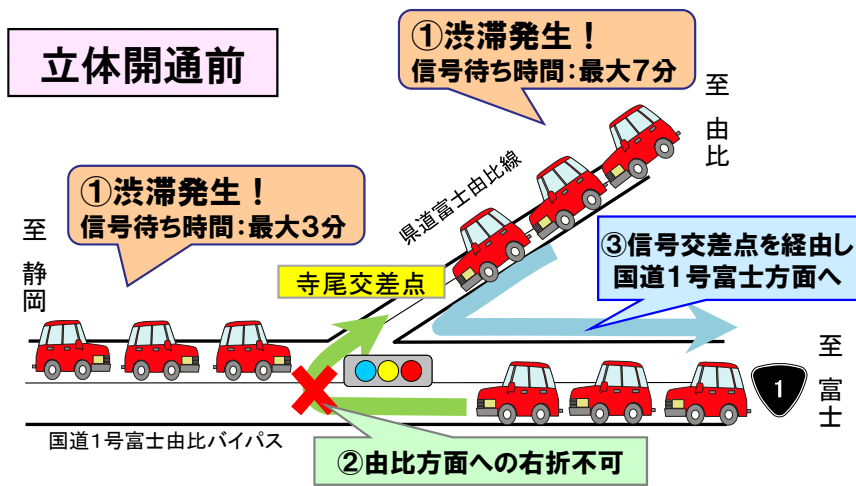


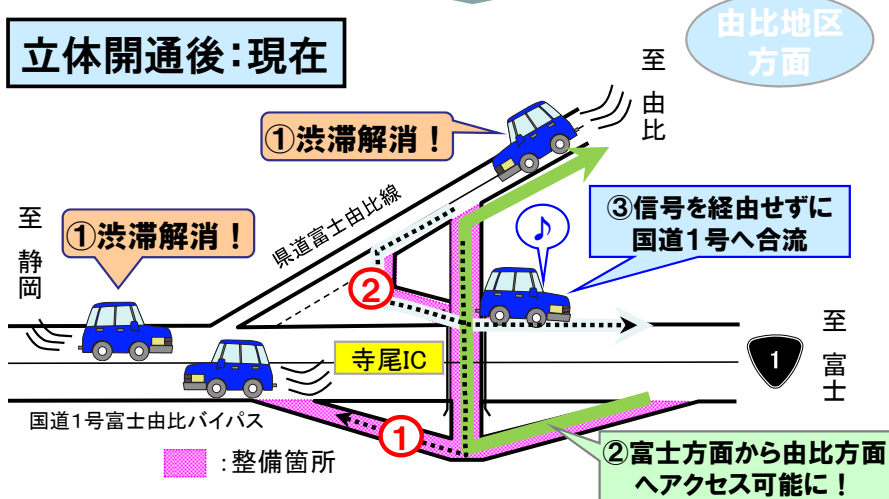
「寺尾交差点立体化」 開通1ヶ月後の交通状況について

平成26年3月18日(火)に寺尾交差点の立体化が完成し、寺尾IC(インターチェンジ)として開通しました。開通1ヶ月後の交通状況の変化や、その効果についてお知らせします。

- ① 寺尾交差点立体化により信号交差点がなくなり、国道1号富士由比バイパスと県道富士由比線の渋滞が解消されました。
- ② 国道1号富士方面から由比地区へのアクセスが可能となり、利便性が向上しました。
- ③ 由比地区から国道1号への合流がスムーズになり、特に由比地区から富士方面へ向かう交通量が約4倍に増加しています。



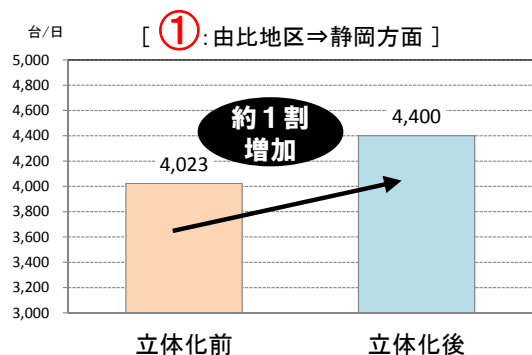
■ 立体開通前(国道1号富士方面)



■ 立体開通後(国道1号富士方面)



～由比地区から国道1号へ合流する交通量の変化(1日の交通量)～



※実態調査結果
開通前：H25.11.26(火)
開通後：H26.4.17(木)

